

月日	活動内容
6月18日	B社打合せ(薬師堂)、KBF総会(KBF)
6月20日	篠栗町ヒアリング、A社ヒアリング(中坊)
6月21日	S産業ヒアリング(中坊)
6月23日	M牧場・熊本県立大学(中坊)、ハウス上屋建築打合せ(薬師堂)
6月24日	K社ランチミーティング(中坊)
6月25日	H氏テレビ会議(中坊)
6月27日	OP組合第17回通常総会(中坊・若宮・OP組合)
6月30日	KFWA運営委員会・テレビ会議(中坊・薬師堂)
7月1日	篠栗町第2回協議会(中坊)
7月2日	O氏テレビ会議(中坊)
7月4日	第1回国立阿蘇青少年交流の家運営協議会(中坊)
7月6日	L社テレビ会議(中坊)、K氏打合せ(薬師堂)
7月7日	燃焼炉設計打合せ(薬師堂)
7月9日	大津町(中坊)
7月11日	南阿蘇村役場訪問(中坊)
7月12日	東京出張、野草資源小委員会リモート会議、廃棄物・3R研究財団ヒアリング(中坊)、JA菊池プロジェクト打合せ(薬師堂)
7月13日	日本木質バイオマスエネルギー協会(中坊)
7月14日	N建設テレビ会議(中坊)
7月15日	S社打合せ、オアシス篠栗ヒアリング(中坊)、枕崎発電所バーク破砕機視察(薬師堂)
7月16日	H氏テレビ会議(中坊)
7月19日	篠栗町打合せ、五木村プレゼンテーション(中坊)
7月20日	S電力面談(中坊)
7月21日	スマートエナジー熊本面談(中坊)
7月22日	篠栗町第2回協議会(中坊)、南関バンブーチップ乾燥設備打合せ、JA菊池・九州研打合せ(薬師堂)
7月23日	電気工事士実技試験(薬師堂)
7月25日	鞍手町プレゼン、N社テレビ会議(中坊・薬師堂)、紙漉き指導(KBF)
7月26日	農業法人S視察(薬師堂)野草資源小委員会(中坊)
7月26日	S社テレビ会議(中坊)、MSK農機打合せ、K建設打合せ(薬師堂)
7月28日	肥後銀行面談(中坊)
7月29日	KFWA総会(中坊・佐藤)
7月30日	大津町(中坊)、T社打合せ(薬師堂)
8月1日	N建設テレビ会議(中坊)
8月2日	野草資源小委員会(中坊)
8月3日	大木町まちづくり課(中坊)
8月4日	T社テレビ会議・U社テレビ会議(中坊)、PEO技術士事務所打合せ(薬師堂)、青森出張(中坊・薬師堂)
8月5日	テレビ会議(中坊)
8月6日	阿蘇火山博物館(中坊)
8月8日	T建築舎ヒアリング(中坊)、南関バンブー乾燥設備打合せ(薬師堂)
8月9日	S社打合せ(中坊)
8月10日	テレビ会議(中坊・薬師堂)
8月11日	大木町面談(中坊)
8月12日	ふるさと創生・篠栗町テレビ会議(中坊)
8月13日	KBF休業日13日～15日
8月17日	M社テレビ会議(中坊)
8月18日	篠栗町第3回協議会、S興業ヒアリング、T社ヒアリング(中坊)
8月19日	ダレスサンドロジャパン打合せ、JA菊池組合長面談(薬師堂)、草原再生幹事会テレビ会議(中坊)
8月20日	薪割り機視察受入(中坊)
8月23日	南関バンブーエナジー打合せ(薬師堂)
8月24日	一の宮小学校職場訪問(中坊)
8月25日	宗像出張(中坊)
8月26日	南関バンブーエナジー打合せ(薬師堂)
8月28日	T社中間報告書提出(中坊)
8月29日	大木町・九州電力面談(中坊)
8月30日	アーセック三嶋氏・県立大テレビ会議(中坊)
8月31日	岩手出張(薬師堂)
9月1日	岩手講演会(メタン堆肥利用)(薬師堂)
9月2日	うきは市出張、T社テレビ会議、N社・H社面談(中坊)、国際バイオマス展講演、パイプハウス打合せ(薬師堂)
9月3日	篠栗町再エネゾーン説明会参加(中坊)
9月5日	S社K氏テレビ会議(中坊)、バンブーエナジー(薬師堂)
9月6日	草原再生協議会(中坊)
9月10日	波野・部品整理(薬師堂)
9月12日	技術会議事務局視察対応(JA菊池、九沖研)(薬師堂)
9月17日	第1回理事会@N社本社
9月20日	阿蘇地域振興局農業コンクール打合せ(中坊)
9月21日	T社テレビ会議(中坊)
9月22日	K社ランチミーティング、N社テレビ会議(中坊)、T社面談(薬師堂)

月日	活動内容
9月25日	新潟出張(薬師堂)
9月26日	G社打合せ(薬師堂)
9月27日	G社打合せ(薬師堂)、S社S氏面談(中坊)
9月28日	M氏テレビ会議(中坊)
9月29日	東京出張(中坊)
9月30日	福岡出張、ススキ牧場訪問、I社M氏テレビ会議(中坊)
10月3日	長崎出張、西部下水処理場(中坊)
10月4日	T社報告会(中坊)、J社面談(薬師堂)
10月5日	阿蘇市市民課(中坊)
10月11日	肥後銀行面談、火の国懇談会(中坊)、熱交換器加工(薬師堂)
10月12日	肥後銀行面談、C社テレビ会議(中坊)、熱交換器加工(薬師堂)
10月13日	近代経営面談、N社・県庁・S電力面談、熊本県立大学研究室面談(中坊)、服部養豚場排水調査(薬師堂)
10月14日	農業コンクール審査会(中坊)
10月15日	暖談の会1日目(KBF)
10月17日	肥後銀行面談(薬師堂)、N社打合せ(中坊)
10月18日	N社テレビ会議(中坊)
10月19日	Sファーム調査(薬師堂)
10月21日	K社ランチミーティング(中坊)、S社打合せ(薬師堂)
10月22日	暖談の会2日目(KBF)
10月24日	C建設テレビ会議(中坊)
10月25日	薪乾燥枠製作(薬師堂)
10月26日	薪乾燥枠製作(薬師堂)
10月28日	バイオマス関係機関連絡会議(中坊)
10月29日	B社米プラスチック視察(中坊)、暖談の会3日目(KBF)
11月2日	農研センターで作業(中坊)
11月3日	暖談の会4日目(KBF)
11月4日	「ペレット堆肥」体系設計検討会(薬師堂)
11月5日	農研センターで作業(中坊)
11月6日	青森出張・薪乾燥システム工事(薬師堂)
11月7日	薪乾燥システム工事(薬師堂)
11月8日	N社テレビ会議(中坊)、ペレット堆肥検討会・薪乾燥システム工事(薬師堂)
11月9日	阿蘇市役所(中坊)、薪乾燥システム工事(薬師堂)
11月10日	薪乾燥システム工事(薬師堂)
11月11日	青森出張(中坊)、薪乾燥システム工事(中坊・薬師堂)11/11~11/15
11月16日	東京出張、JORA、MURC打合せ(中坊)、講演会(薬師堂)
11月17日	福岡出張、西濃運輸訪問、草原再生幹事会、経済産業局訪問(中坊)
11月18日	N社打合せ(中坊・薬師堂)
11月19日	青森出張(薬師堂)11/19~11/27
11月22日	長崎出張(中坊)
11月23日	S電力(中坊)
11月24日	K社ランチミーティング(中坊)
11月26日	小国町面談(中坊)
11月28日	肥後銀行面談、波野作業(薬師堂)
11月29日	紙漉き打合せ(中坊)、青森出張・薪乾燥システム試運転(薬師堂)11/29~12/3
12月2日	MITELテレビ会議(中坊)
12月4日	地熱シンポジウム(中坊)
12月5日	第19回九州地域エネルギー・温暖化対策推進会議(中坊)
12月7日	T社S様面談(中坊)
12月12日	南関打合せ(薬師堂)
12月13日	JICAセミナー(中坊)
12月16日	肥後銀行面談、N社・熊本空港RE100第一回検討委員会(中坊)
12月21日	M牧場視察(中坊)
12月23日	南関バンパー(薬師堂)
12月24日	ボイラー運転、K社ランチミーティング(中坊)
12月29日	うきは市出張(中坊)
1月4日	RPF燃料投入試験(薬師堂)
1月11日	JC賀詞交歓会(中坊)
1月13日	ペレット堆肥推進会議(薬師堂)
1月14日	N社会議(中坊・薬師堂)
1月15日	ボイラー運転(中坊)
1月16日	Y氏テレビ会議(中坊)
1月19日	南関バンパー打合せ(薬師堂)
1月20日	S電力(中坊)

月日	活動内容
1月23日	RPF燃焼炉打合せ(薬師堂)
1月24日	N社打合せ(薬師堂)
1月25日	N社会議・熊本空港RE100第2回検討委員会(中坊・薬師堂)
1月26日	ボイラー運転(中坊)
1月31日	農業コンクール授賞式(OP組合・中坊)
2月1日	KFWA運営委員会オンライン会議(中坊)
2月2日	長崎出張、NN社、長崎市役所ヒアリング(中坊)
2月3日	大木町・すすき牧場打合せ、熊本銀行面談(中坊)
2月6日	野草資源小委員会(中坊)
2月8日	熊本空港ヒアリング、果実堂・N社、パレア講演(中坊)
2月9日	オンラインセミナー、阿蘇市長面談、K社打合せ(中坊)
2月10日	大木町ヒアリング、うきは市出張(中坊)
2月11日	ボイラー運転(中坊)
2月12日	阿蘇の湯テントサウナ着火デモンストレーション・林野庁T氏検査(中坊)
2月13日	N社・熊本空港RE100検討委員会(中坊)
2月14日	肥後銀行面談(中坊)
2月15日	第3回排水処理委員会(薬師堂)、O氏会食(中坊)
2月16日	波野ボイラー視察受入、火口・火山博物館、西部ガス(中坊)
2月17日	T社打合せ(薬師堂)
2月20日	鹿児島経済連・堆肥ペレット打合せ(薬師堂)、名古屋出張・ATO訪問、草原再生協議会(中坊)
2月21日	東京出張(中坊)2/21～2/23 T社M氏面談、T社S氏面談
2月22日	S社T氏面談、J社N氏面談、M社訪問、O氏・T氏会食(中坊)
2月23日	アーセック吉田氏、原田先生面談(中坊)、青森出張(薬師堂)2/23～2/24
2月24日	K社ランチミーティング(中坊)
2月27日	貯油タンク納品(薬師堂)
3月1日	薪生産会議(KBF)
3月2日	阿蘇森林組合本所(中坊)、西部ガス打合せ(中坊・薬師堂)
3月3日	宮崎県経済連(薬師堂)、草原再生協議会(中坊)
3月6日	青少年交流の家運営委員会(中坊)
3月8日	Nリサイクル(中坊)
3月10日	片倉コープアグリ打合せ(薬師堂)
3月13日	T社面談(中坊)
3月14日	東京出張(中坊・薬師堂)3/14～3/18
3月15日	バイオマス展(中坊)3/15～3/16
3月16日	ストロングハウス打合せ
3月17日	第2回理事会
3月22日	農水ペレット報告書提出(中坊・薬師堂)
3月23日	RPF燃焼炉組み立て(薬師堂・森永・家入・阿蘇品)、NN社テレビ会議・大木町ヒアリング(中坊)
3月24日	うきは市出張、Nリサイクル打合せ、九州東海大学農学部訪問(中坊)、ペレット堆肥現地検討会(薬師堂)
3月26日	K社氏面談(中坊)
3月27日	薪生産会議(KBF)
3月28日	長崎出張(中坊)
3月29日	堆肥のエア搬送試験
4月3日	片倉コープアグリ打合せ(薬師堂)
4月4日	県庁エネルギー対策課訪問(中坊)、バンブーホールディングス打合せ(薬師堂)
4月5日	日田市役所環境課氏面談(中坊)
4月7日	BME打合せ、片倉コープアグリ打合せ(薬師堂)、NN社テレビ会議(中坊)
4月10日	柿田養豚、雲仙市出張(薬師堂)、S社氏面談、阿蘇火山博物館理事会(中坊)
4月11日	長崎出張(中坊)4/11～12日、合同会社唐津バイオマスエナジー、K社室町ケミカル面談、長崎総合科学大・地域内エコ打合せ
4月12日	水産未来研究所(中坊)
4月13日	紙漉きミーティング(KBF)、JA菊池シンポジウム(薬師堂)
4月14日	長崎総合科学大(中坊)
4月17日	日奈久バイオマス(中坊・薬師堂)
4月18日	K社打合せ、N社・西部ガス会議(中坊)
4月21日	K社ランチミーティング(中坊)
4月23日	N社テレビ会議(中坊・薬師堂)
4月24日	NN社・月島機械面談(中坊)
4月25日	熊本県立大学石橋研究室、N社・熊本県庁エネルギー対策室(中坊)
4月27日	長崎出張(中坊)
5月1日	肥後銀行テレビ会議(中坊)
5月8日	ルーロ合志打合せ、長崎水産未来研究所、長崎総合科学大(中坊・薬師堂)
5月9日	エイシン(薬師堂)
5月10日	K社打合せ(中坊)
5月12日	林野庁ヒアリング(中坊)
5月15日	ペレット堆肥R5設計会議(薬師堂)
5月16日	S社視察受入、N社会議(中坊・薬師堂)
5月18日	ペレット堆肥検討会(薬師堂)
5月20日	K社打合せ(中坊)

月日	活動内容
5月22日	東京出張(薬師堂)5/22~5/23、研究推進課訪問
5月23日	果実堂・N社打合せ、熊本銀行面談(中坊)、東京大学訪問(薬師堂)
5月24日	水冷ロストル加工(薬師堂、森永、家入、阿蘇品)
5月25日	後藤税理士テレビ会議、NN社テレビ会議(中坊)、三嶋氏面談、N社打合せ(薬師堂)
5月26日	K社ランチミーティング、日本フォレスト・薪生産現場視察(中坊)
5月27日	視察受入(中坊)
5月30日	柿田ファーム(薬師堂)、大木町アーセック面談(中坊)
5月31日	N社メタン打合せ、第3回理事会(中坊・薬師堂)
6月1日	長崎出張(中坊)
6月2日	長崎県農林技術開発センター(薬師堂)、くまもと農業経営相談所面談(中坊)
6月3日	久留米出張・D社訪問(中坊)
6月6日	片倉コープアグリ打合せ、堆肥流通化会議(薬師堂)、南阿蘇村役場・暖談の会現地視察(中坊)
6月7日	肥後銀行面談、AMUS総会(中坊)
6月8日	柿田ファーム、片倉コープアグリテレビ会議(薬師堂)
6月9日	西原商店・西部ガス会議(中坊・薬師堂)、高森高校オンライン学習(中坊)、日奈久バイオマス(薬師堂)
6月10日	監査日・Luna株式会社(中坊・中川)
6月12日	配管作業指示(薬師堂)
6月13日	面接審査、コンサルティング委員会(薬師堂)
6月15日	K社打合せ(中坊)、A氏面談(薬師堂)
6月16日	M氏テレビ会議(中坊)
6月19日~	札幌出張・ペレット堆肥現地検討会(薬師堂)6/19~6/21
6月22日	助成金公募説明会、K-RIP総会(中坊)
6月23日	K社ミーティング(中坊)、長崎県農林技術開発センター(薬師堂)
6月24日	KBF総会

## 2022年度「暖談の会」開催レポート

実施日	参加者数（人）		
	大人	小人	計
10/15（土）	22	2	24
10/22（土）	24	7	31
10/29（土）	28	4	32
11/3（水）	17	8	25
計	91	21	112

阿蘇郡南阿蘇村のグリーンピア南阿蘇で「暖談の会」を4回開催しました。いずれも天候に恵まれ、熊本県内外から計112名の方にご参加頂きました。実施内容は、午前は、地元の林業業者による伐倒作業のデモンストレーションや、チェーンソーの安全講習と体験、森林・林業についての講話を行いました。午後からは、チェーンソーの使い方講習、ワークショップ形式で薪割り体験を行いました。

## チェーンソーによる伐倒実演



木を倒す方向を決め、自分の立ち位置を確認して慎重に伐倒。見事に狙った位置にクヌギが倒れるさまは圧巻で、参加者からは歓声があがりました。

## 森林・林業についての講話



講師の山部博典さんに、森林・林業について様々な話をさせて頂きました。

## チェーンソー安全講習・体験



安全に使うための心得やエンジンのかけ方の説明を受けながら、伐採した木の枝切り挑戦して頂きました。

## 重機を使用した林内作業



切り出された木をバックホーで掴み上げたり、トラックの荷台へ運び出す作業を見学しました。

## 昼食の様子

昼食に手作りの豚汁とおにぎりをふるまいました。



ゆっくり食事を取りながら情報交換しあう  
良い交流の時間となりました。



午後のおやつに、ペレット  
と薪を燃料としたピザ窯で  
焼いた焼き芋を食べて頂き  
ました。



昼食後、参加者の皆様に自己紹介をしてい頂きました。薪ストーブ歴や、今回の会の感想など、様々な話をお聞きすることができました。

## チェーンソー の使い方講習

チェーンソーの刃の研ぎ方、手入れの仕方などを分かり易く説明していただきました。

## 森林・林業に ついての講習 (Part 2)

午前中に引き続き、森林・林業について更に詳しくお話して頂きました。皆さん熱心に聞いておられました。



## 薪割り体験

油圧式薪割り機、斧、スマートスプリッターを使い薪割りを行いました。



油圧式薪割り機



硬い木も簡単に割ることができる油圧式薪割り機を使って、初心者の方も薪を割ることができました。

斧を使った薪割りに挑戦して頂きました。何回か練習をされ、上手に割っておられました。



スマートスプリッター



安全で動力も使わず薪割りができるスマートスプリッターを使って、お子さまも薪割りに挑戦しました。



電動式丸ノコ

電動式丸ノコを使用する事で、木製コースターを作ることができます。

## 玉切り体験

スタッフの指導のもと、伐採した木材を薪の長さの35cmに切りました。



# 薪分配

作った薪は参加者の人数に分け、各自で持ち帰って頂きました。



## アンケート結果

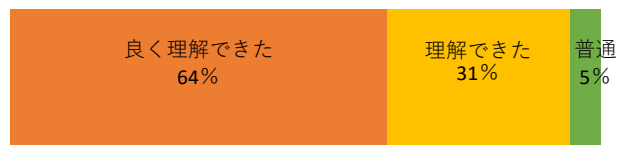
### 暖談の会についての感想をお聞かせください



### 参加者の感想

- チェーンソーの手入れ方法など詳しく教えていただきとても満足できました。
- 子ども達が楽しく薪割りができ、たくさんの薪を持ち帰ることができました。
- 伐木作業を間近で見学できたことは貴重な体験でした。
- 自然を身近に感じ、心地良い汗をかく事が出来ました。
- 薪作りでの交流ができました。
- 薪の調達を目的として来ましたが、森の役割や林業についても、普段普通に暮らしてたら謎の部分もあったので、知る機会ができて良かったです。

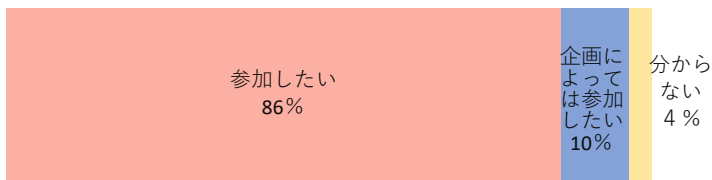
### 森林を整備することが災害に強い森づくりにつながるということが理解できましたか？



### コメント

- 植林、伐採、森林保護という森林サイクルが機能することが大切だという、先生たちの話が心に響きました。
- 木の大切さ、自然の循環を学びました。
- 森を整備して木を育てることで山や森が守られ、災害に耐えられることがわかりました。
- 阿蘇地域は特異な山林環境で正しく維持する必要があるという事を知ることができ、農林業の大切さに改めて気付く機会になりました。
- 人が手を入れることで、適度に光の入る生きた森になるので、雨水に耐える土を作ることができるとの説明で理解できました。

### 次回も暖談の会に参加したいですか？



### 今後企画してほしい内容や要望

- 薪作りと薪ストーブ料理体験
- 針葉樹による暖談の会
- 実施している薪乾燥システムの紹介
- 薪ストーブ、アウトドアクッキング
- 倒木体験をしてみたい
- 高い位置の枝の伐採講習
- 薪ストーブのメンテナンス
- 焚き火とキャンプ
- 端材をチップにする講習
- チェーンソーアート
- 端材をチップ化する講習

皆様のご協力のもと、事故もなく無事に終わることができました。たくさんのご参加、アンケートのご協力ありがとうございました。今後、皆様から頂いたアンケートのご要望を踏まえ、イベントが継続できるように努力していきます。



## 2022 年度新聞掲載記事

西日本新聞 2022 年 10 月 02 日

■林業・薪割り体験イベント「暖談の会2022」 15、22、29日(いずれも土曜)の午前10時〜午後3時、南阿蘇村久石のグリーンピア南阿蘇。森林整備の重要性と間伐材利用への理解促進を目的に、NPO法人「九州バイオマスフォーラム」(阿蘇市)などが開催。チェーンソーの使い方講習や伐木、薪割りの体験などを行う。薪は参加者に無料で分配。各回定員25人程度。豚汁昼食付きで参加料千円(小学生以下500円)。要申し込み(開催5日前締め切り)。九州バイオマスフォーラム1109 67(22)1013。

熊本日日新聞 2022 年 10 月 24 日

伐採した後、重機で運び出す林業を見学する参加者ら＝南阿蘇村



## 親子ら まき割り挑戦

阿蘇市のNPO法人九州バイオマスフォーラムが22日、南阿蘇村久石のグリーンピア南阿蘇で林業体験イベント「暖談の会2022」を開き、村内外から参加した親子31人がまき割りなどに挑戦した。

林業への理解を深めてもらおうと、同NPOが2010年から毎年開催。参加者は、地元業者が高さ約10メートルのクヌギを伐採し、3メートルほどに切り分けて重機で運び出す作業を見学。チェーンソーの使い方講習を受けたり、まき割りを体験したりした。

講師を務めた林業家の山部博典さん(73)は「適度な間伐による森林整備が、熊本の地下水を守ることにつながる。水害に強い地域づくりに不可欠だ」と力説。久木野小3年の池田慶君(9)は「大きな木を計算した方向に倒して、迫力があつた。林業って楽しそう」と興味を抱いていた。

(上杉勇太)

食の発信  
阿蘇楽しむ  
林業体験

# 温泉と地熱 共生探る

## 小国町シンポ 秋葉復興相ら講演

地域と温泉と地熱開発の共生をテーマにしたシンポジウムが4日、小国町の町民センターで開かれ、超党派地熱発電普及推進議員連盟メンバーの秋葉賢也復興相らの講演やパネル討論があった。

秋葉氏は「国の目標は2030年までにエネルギー自給率30%だが、仮に原発をフル稼働しても20%だ。再生可能エネルギーをいかに広げていくか、地域合意が必要だ」などと話した。日本温泉協会の佐藤好億

副会長ら6氏による討論では、NPO法人九州バイオマスフォーラム事務局長の中坊真氏が開発の影響を探る温泉モニタリングの重要性を強調。渡邊誠次小国町長は「地熱、温泉事業の継



シンポジウムで講演した秋葉賢也復興相=4日、小国町

続を話し合う場の提供を続ける」と述べた。弁護士森田憲石氏と独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構の橋場芳文氏は、開発に伴う被害対応に共済や保険を提案、紹介した。シンポジウムは温泉枯渇を心配する住民団体「小国郷の自然を守る会」(廣瀬勝代表代行、10人)が開いた。(花木弘)


2022年度 県農業コンクールの秀賞と優良賞、地域貢献賞

※ は秀賞、🌱 はグリーン農業賞。敬称略(一面参照)

部門	地域	氏名・組織名	主な取組
経営体	熊本	岡島謙次和正聖二 熊本市東区	ピーマン
	宇城	重元園芸 宇土市	キュウリ、白ネギ、水稲 レタス、イチゴ観光農園
	上益城	かしま広域農場 嘉島町	小麦、大豆、水稲
	菊池	KAFS(カフス) 合志市	スイカ、 ホウレンソウ
	玉名	丹生敏也・皓子 玉名市	ミニトマト、水稲
	鹿本	廣岡日出男・由美 山鹿市	スイカ、キュウリ、水稲
	阿蘇	明星忠行・詠津子 小国町	ダイコン、水稲シイタケ
	八代	山崎義行・千代美 八代市	パレインシヨ、水稲
	芦北	アグリ津奈木 津奈木町	水稲、寒漬大根、 ホオズキ
	球磨	片瀬克徳・真由美 あさぎり町	葉タバコ、ミシマサイロ 水稲、WCS(稲発酵粗飼料)
天草	川端勇喜・和美 天草市	キュウリ、メロン、水稲	
新入王	熊本	池本幸太郎 熊本市南区	イチゴ、水稲
	宇城	左座智和・慶子 美里町	シクラメン、ダリア、 ポットカネシオン
	上益城	清村徹・あゆみ 御船町	豚、水稲
	菊池	赤塚祥太・姫香 菊陽町	肉用牛繁殖
	玉名	木山嘉崇・瞳 玉名市	ナス
	鹿本	中山一宏・亜季 山鹿市	キウ、メロン
	阿蘇	山室大地・由里子 南阿蘇村	トルコギキョウ、 その他花き
	八代	山坂匡弘・蓮華 八代市	ミニトマト
	芦北	田中雄大・誠世 芦北町	マンゴー、不知火
	球磨	尾方伸輔 相良村	葉タバコ、ソバ、 WCS
天草	櫻田聖弥・エリカ 天草市	キュウリ、 スナックエンドウ	
地域農力	熊本	秋津宮農組合 熊本市東区	水稲、大豆を輪作栽培。熊本 地震の被災から復旧
	宇城	肥後あゆみの会 宇城市	有機栽培で自立できる農業を 実践。若手に伝授
	上益城	上益城農業協同組合 キャベツ部会 山都町	堆肥や緑肥栽培での土作りを基 礎に施肥量を削減
	菊池	菊池未来農場 菊池市	有機農業に取り組み地域農業 を活性化。高齢者雇用も
	玉名	あつまる山鹿シルク 山鹿市	若手を中心にハウスのビニール 張替作業を請け負う
	鹿本	草原再生スペシャリスト組合 阿蘇市	草原の採草と保全作業で阿蘇の 草原の恵みを守る
	阿蘇	氷川町東北物産館 出荷協議会	物産館の集客と運営を支え、地 域活性化に貢献
	芦北	田舎工房 芦北町	規格外品を加工品の原材料に 活用し、食品ロス削減
	球磨	錦町農産物等直売所 出荷協議会	年間売上高目標を14期連続で 達成。イベントで集客
	天草	大矢野有機農産物供給 センター 上天草市	減農薬と有機発酵肥料で「自然 と体にやさしい農業」
地域貢献賞	熊本市北区	田尻直美	ハウス園芸団地の発 展をけん引
	宇城市	平田正則	県内初の土地利用型 集落営農法人
	嘉島町	岡 牧生	高田環樹土地改良区理 事長
	菊陽町	菊池えごま生産組合	安全安心の「ごま油」を 生産
	荒尾市	濱田陽子	女性農業者の経営参 画推進
	山鹿市	池上賢正	品質の高い麦種子を 安定生産
	西原村	今村秋敏	ホオズキ生産ほか「農 業師匠」
	八代市	稲田寿雄	八代トマトの産地育 成に尽力
	津奈木町	稲島育子	J.A女性部活動で地 域に貢献
	あさぎり町	遠山好勝	集落ぐるみで鳥獣被 害を解消
天草市	山中隆幸	天草地域の果樹生産 をリード	

**地域農力** 採草と活用 環境保全

草原再生オペレーター組合  
阿蘇市



宮崎英雄組合長

30～50代の9人で構成。担い手不足で未利用草地が拡大したため、野焼きリスクの低減と「草原の恵み」保全を目指し、傾斜地に強い大型トラクターで採草に取り組む。刈り取った草は堆肥用などとして販売。宮崎英雄組合長(54)は「設立から15年余り。認知度も上がった。今後は飼料用にもさらに力を入れたい」。

**草原保全の取組みに栄誉**



▲宮崎組合長(中央)と組合事務局の中坊真さん(左)

草原再生オペレーター組合が、県農業コンクール地域農力部門で優良賞を受賞し、市長に報告しました。

同組合は市内の畜産農家や施設園芸農家11人で構成。約150ヘクタールにおよぶ未利用草地の草を採草・販売することで、草原保全と野焼きの危険性の軽減、野草の利用に貢献しています。宮崎英雄組合長は「コンクールの受賞者には野草を原料とした堆肥を使用する農家も多く、野草の利用が普及していると感じた」と話し、今後の更なる取組みへの意欲を示しました。

## 特定非営利活動法人九州バイオマスフォーラム 定款：新旧対照表

現行	新
<p><b>第2章 目的及び事業</b> (目的) 第3条 この法人は、個人・農家・企業・団体・自治体等に対して、バイオマス利活用に関する広報・啓発活動を行い、各地に偏在している情報の集約とネットワーク形成を進めることによって民間の窓口機関としての役割を担うと同時に、バイオマス利用システムの構築とその事業性についての調査・研究活動を行うことによって、利用可能な生物資源を用いた循環型社会の形成を九州において実現することを目的とする。</p> <p>第4条 省略</p> <p>(事業) 第5条 この法人は、その目的を達成するため、次の事業を行う。 (1) 特定非営利活動に係る事業(バイオマス利用普及促進事業) ①広報啓発事業 ・ インターネットを活用した情報提供。 ・ シンポジウム・セミナー・イベント・展示会の企画・開催・運営。 ・ パンフレットや会報・各種資料の作成。 ・ <u>電話や電子メール等による相談窓口の開設。</u> ・ 見学会・研修会・ツアーの企画・運営。 ・ 他の <u>NPO・NGO</u>・企業・行政が主催するバイオマス関連事業のサポート。 ②バイオマス利用地域モデル推進事業 ・ 地域で発生する食品廃棄物等の有機性廃棄物リサイクルシステムの構築、<u>あるいは食品廃棄物を利用した新商品・特産品の研究開発。</u> ・ バイオマスの利活用につながる装置・設備・機器の開発。 ・ バイオマス利用の事業化に向けたフィージビリティ調査・フィールドテスト調査。 ・ バイオマス活用推進計画の策定支援業務。 ・ 地域住民、農家、企業への意識調査・ヒアリング調査。 ・ 個人、農家、企業、自治体等に対するバイオマス利用のための情報提供・コンサルティング事業。</p>	<p><b>第2章 目的及び事業</b> (目的) 第3条 この法人は、個人・農家・企業・団体・自治体等に対して、バイオマス利活用に関する広報・啓発活動を行い、各地に偏在している情報の集約とネットワーク形成を進めることによって民間の窓口機関としての役割を担うと同時に、バイオマス利用システムの構築や再生可能エネルギーの利用・温暖化対策に関する調査・研究活動を行うことによって、持続可能な社会の実現を目的とする。</p> <p>第4条 省略</p> <p>(事業) 第5条 この法人は、その目的を達成するため、次の事業を行う。 (1) 特定非営利活動に係る事業(バイオマス利用普及促進事業) ①広報啓発事業 ・ インターネットを活用した情報提供・<u>相談窓口の開設。</u> ・ シンポジウム・セミナー・イベント・展示会の企画・開催・運営。 ・ パンフレットや会報・各種資料の作成・<u>配布。</u> ・ 見学会・研修会・ツアーの企画・運営。 ・ 他の<u>団体</u>・企業・行政が主催するバイオマス関連事業のサポート。 ②バイオマス利用地域モデル推進事業 ・ 地域で発生する食品廃棄物等の有機性廃棄物リサイクルシステムの構築。 ・ <u>地域バイオマスを活用した新商品・特産品の研究開発。</u> ・ バイオマスの利活用につながる装置・設備・機器の開発。 ・ バイオマス利用の事業化に向けたフィージビリティ調査・フィールドテスト事業。 ・ バイオマス活用推進計画の策定支援業務。 ・ 地域住民、農家、企業への意識調査・ヒアリング調査。 ・ 個人、農家、企業、自治体等に対するバイオマス利用のための情報提供・コンサルティング事業。 ③バイオマス関連製品普及・販売事業 ・ <u>バイオマス利用に関する書籍・資料・ソフトウェア・データ等の販売。</u> ・ <u>バイオマスプラスチック製品などのバイオマス関連製品の販売。</u> ・ <u>薪・チップ・ペレット・草などのバイオマス関連製品の生産・販売・流通事業。</u> ・ <u>バイオマス活用設備・機器の販売。</u></p>

<p>③ <u>出前講座および</u>専門家派遣事業</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ バイオマスに関する専門家・講師の派遣。</li><li>・ <u>バイオマスをテーマにした出前講座・環境教育の実施。</u></li></ul>	<p>④ <u>環境教育</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ <u>バイオマスをテーマにした出前講座・環境教育の実施。</u></li></ul> <p>⑤ 専門家派遣事業</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ バイオマスに関する専門家・講師の派遣。</li></ul>
---	--